

平成 22 年 度  
教 育 奨 励 賞

教育奨励賞規則に基づき、平成 22 年度教育奨励賞（1 名）を決定いたしました。

平成 23 年 2 月 1 日

社団法人 化学工学会 人材育成センター

教育奨励賞

渕野 哲郎氏（東京工業大学）

〔教育業績〕

受賞者は、今日に至るまでの 10 年以上にわたって、学部ならびに大学院における化学工学教育の中で、計算ソフトウェア、プロセスシミュレータを効果的に活用した設計実習、化学工学計算演習など、とりわけ化学工学情報処理、プロセス設計の教育に、それらのソフトウェアを利用し学生自らが手を動かして試行錯誤できるように、創意工夫を重ねた教育活動を行ってきた。さらに当該大学の化学工学教育に貢献するのみならず、SIS 部会の情報教育分科会が毎年主催するソフトウェア・ツール学生コンテスト（平成 22 年度にプロセスデザイン学生コンテストに名称を変更）の活動のなかで、プロセス設計の課題作成を長年担当し、化学工学のデザイン教育として重要なプロセス設計の教育を学会として支える活動に尽力してきている。これらの活動は高く評価されるものであり、ここに化学工学教育奨励賞を受賞するにふさわしい人物として認められる。



〔受賞者略歴〕

Tetsuo FUCHINO（正会員）

- 1983 年 東京工業大学経営工学科卒業
- 1985 年 東京工業大学理工学研究科経営工学専攻修士課程修了
- 1985 年 東洋エンジニアリング(株)
- 1989 年 東京工業大学工学部経営工学科 助手
- 1997 年 同大学 資源化学研究所 助教授
- 1998 年 同大学 化学工学専攻 助教授(准教授)

連絡先； 〒 152-8552 東京都目黒区大岡山 2-12-1  
東京工業大学理工学研究科化学工学専攻

E-mail； fuchino @ chemeng.titech.ac.jp

〔主な業績〕

- 1) プロセスシミュレータを活用したプロセス設計を通じた教育活動
- 2) SIS 部会の情報教育分科会主催（人材育成センターが共催）するソフトウェア・ツール学生コンテスト（平成 22 年度にプロセスデザイン学生コンテストに名称を変更）を通じた教育貢献